

資料 2

平成 28 年 8 月 25 日 (木)
久留米市在宅医療・介護連携推進協議会

久留米市における在宅医療・介護連携推進事業について

1. 在宅医療・介護連携推進事業について

進行がんや重症神経難病患者等が、医療による治癒が期待できない状態にあっても住み慣れた自宅等「自分が望む場」で、最期まで自分らしく有意義な日常生活が送れ、また家族も安心して介護ができるよう、在宅における在宅緩和ケア体制を整備することを目指す。

2. 事業内容

・相談窓口

市民・関係機関からの電話や窓口での相談対応。

・在宅医療従事者研修会

地域の医療介護従事者が、それぞれの専門性の向上を図るとともに、職種間相互の理解を深め、医療と介護の連携を図ることで、多様なニーズを持つ在宅療養中の患者に対して、質の高い在宅医療・介護を提供できるよう、必要な情報や知識技術を提供するもの。

平成27年度 在宅医療従事者研修会

				参加数
1	平成27年 4月24日(金) 18:30~20:30	久留米医師会 館 ホール	講演「在宅医療・在宅緩和ケアの現場から—市全体をホスピスに—」 講師:日本ホスピス緩和ケア協会 理事/ やまおか在宅クリニック 院長 山岡 憲夫氏	176
2	5月22日(金) 18:30~20:30	久留米市役所4 階 401会議室	がん終末期事例検討:スーパーバイザー:日本ホスピス緩和ケア協会 理事/やまおか在宅クリニック 院長 山岡 憲夫氏 事例紹介:久留米市保健所健康推進課伊藤智美	92
3	6月12日(金) 18:30~20:30	久留米市役所2 階 くろみホール	がん終末期事例検討:スーパーバイザー:日本ホスピス緩和ケア協会 理事/やまおか在宅クリニック 院長 山岡 憲夫氏 事例紹介:福岡県看護協会 訪問看護ステーション「くるめ」 所長 小 玉 孝子氏	66
4	10月2日(金) 19:00~20:30	久留米市役所2 階 くろみホール	事例検討:スーパーバイザー 齋藤醫院 院長 齋藤 如由氏 事例紹介:久留米大学医療センター原崎 礼子氏	93
5	平成28年 2月17日(水) 19:00~20:30	久留米商工会 議所5階 大ホール	講演:久留米市の在宅医療・介護の実態と課題について 講師:東京大学大学院医学系研究科 成瀬 昂 氏	135
			合計	562

・医療・介護従事者交流会

地域の医療介護従事者が、お互いの業務内容や実践上の課題などについて理解を深め、業務上お互いに留意する点などに気付くことを目的に、勤務地エリアごとの交流の場を設け顔の見える関係づくりの裾野を広げ、本格的な連携のきっかけ作りとするもの。

医療・介護従事者交流会

	開催日	内容	会場	対象校区	参加数
1	平成27年 7月23日(木) 19:00~20:30	①ショートレク チャー	くろみホール	篠山、京町、鳥飼、荘島、長門石、 金丸	42
2	8月21日(金) 19:00~20:30	第6期高齢者 福祉・介護保険 事業計画	えーるピア 301・302学習室	東国分、西国分、日吉、南薫、南	41
3	10月15日(木) 19:00~20:30	介護保険制度 改正について	南部保健センター 多目的室	上津、青峰、高良内、津福、荒木、 大善寺、安武	64
4	11月13日(金) 19:00~20:30	②グループワー ク	東部地域高齢者ケアステーション ※久留米東地域包括支援センター2階	宮ノ陣、小森野、合川、御井、山川、 善導寺、大橋、草野、山本	44
5	12月15日(火) 19:00~20:30	高齢者の地域 での暮らしの支 え方	田主丸保健センター 多目的室	田主丸、水分、柴刈、川会、竹野、 水縄、船越	23
6	平成28年 1月15日(月) 19:00~20:30	それぞれの 職種からのア プローチについて	北野生涯学習センター 中会議室	北野、弓削、大城、金島	64
7	2月18日(木) 19:00~20:30	~	城島保健福祉センター (城島げんき館)	城島、下田、青木、江上、浮島、三 瀬、犬塚、西牟田	35
			小計		313

・市民啓発（市民公開講座・出前講座）

市民が自身の最期をどのように過ごしていきたいのか、家族をどこで看取りたいかを考えるきっかけとし、終末期療養の場所の選択肢の一つとして、「在宅」を考えられるような意識変革を求め、関係者と協働して在宅療養を実現していくことを理解できるようになる。

日程	内容	場所	参加者数
平成 27 年 11 月 21 日(土) 13:30～16:00	【市民公開講座】テーマ:「家に帰ろう」 <第一部> 基調講演:「幸せな最期」 立川在宅ケアクリニック 院長 井尾 和雄 氏 <第二部> パネルディスカッション:「久留米の看る診る看取る」 ・座長 井尾 和雄 氏 ・パネリスト 医師…西岡 進 氏(久留米医師会) 地域医療連携室相談員…濱屋 明美 氏(久留米大学医療センター) 訪問看護師…中尾 真由美 氏(聖マリア訪問看護ステーション) 介護支援専門員…中村 祐子 氏 (久留米弥生ケアプランサービス)	久留米大学旭町 キャンパス (筑水会館)	141 名

・退院時連携促進事業、同行訪問事業

医療機関の医師・看護師等に対し訪問看護師やケアマネジャー等による地域医療介護の研修会を行うとともに、訪問看護ステーション等において、医療機関の看護師等を受け入れ、地域医療介護についての体験研修を行うことにより、医療機関と訪問看護ステーションなど地域医療介護関係機関の相互理解を深め、患者の退院支援促進を図ることを目的とする。

	日時	会場等	内容	参加数等
1	平成27年10月28日(水) 17:00～18:30	久留米大学医療センター	ケアマネジャー、訪問看護師による講話	医療センター病棟主任看護師及び看護師長等 23人
2	11月24日(火)～ 12月4日(金) 8:30～17:00	訪問看護ステーションくるめ	訪問看護ステーションでの体験研修 了承を得られた利用者宅の訪問看護に同行	医療センター病棟主任看護師 8人
3	12月24日(木) 17:00～18:30	久留米大学医療センター	グループワーク	医療センター病棟主任看護師及び看護師長等 24人
			合計	55人

・社会資源情報把握及び課題抽出事業

久留米市の在宅医療介護に関連する社会資源情報を一元的に把握するための調査及び地域の課題抽出のための調査を行うもの。集約した情報は資源情報一覧として、地域の医療介護関係者に配布すると共に市民閲覧用として公共施設等に冊子を配置した。

【調査対象】平成 27 年 7 月時点の全医療・介護機関 1,291 か所

【収集内容】事業所名、機関の基礎、運営情報、利用者情報

【回答率】62.4%

3. 地域包括ケアシステムの構築へ向けて

平成 26 年度、健康福祉部内に地域包括ケアプロジェクトチームを設置。

地域包括ケアシステムについては、医療、介護、予防、生活支援、住まいの継続的で包括的なネットワークづくりが求められているため、関係各課の連携・協力のもと既存の事業等の現状及び今後の進むべき方向性等の共有化を図りながら、構築に向けた取り組みを進めていくための体制づくりを行うもの。

担当課：長寿支援課・介護保険課・地域福祉課・健康推進課・保健予防課・地域保健課